



救いたい命がそこにある 鹿角消防

第43号
編集・発行：平成29年 春号
鹿角広域行政組合消防本部 消防署
秋田県消防協会鹿角支部



秋田県冬期防災訓練

鹿角広域行政組合消防本部管内
出動件数

平成28年 1月～平成28年12月末
総出動件数 1,716 件

①火災	25 件
②救急	1,439 件
③救助	37 件
④その他	215 件

写真は鹿角市八幡平谷内地区を会場に行われた秋田県冬期防災訓練の様子です。

豪雪地帯の中で特に雪が深く、積雪による交通障害や、生活に支障をきたす恐れのある地域を対象に、三年前から行われています。

参加者は厳寒期の被災者救助や避難の手順を学び、いざという時に備え、訓練に取り組んでいました。避難訓練に参加した地区の住民は自主防災アドバイザーによる講演を聴講し、地域防災に対し、理解を深める機会となりました。

住宅用火災警報器

そろそろ交換期

住宅用火災警報器は、十年を目安に本体の交換が推奨されています。火災警報器は古くなることで、寿命や電池切れなどで火災を感じなくなるおそれがあります。

「製造年月日」を確認してください。

新しく設置した際は「設置年月日」を記入しましょう。

これらを確認し、設置から時間が経っている物は交換しましょう。いざという時のため、定期的に点検しましょう。



消防の動き

指導救命士スタート

救急業務における教育・訓練指導などの中心となる「指導救命士」に、鹿角消防から田鎖和幸消防司令補が認定されました。

指導救命士は総務省消防庁が平成26年度に導入した制度で、秋田県では28年度が初めての認定となり県全体で18人、鹿角消防からは1名が秋田県メディカルコントロール協議会（医療機関・消防・行政で構成）から認定書の交付を受けました。

救急救命士として豊富な救命処置の実施経験を持ち、さらに特定の研修を経て認定となります。

指導救命士の目的は、救急業務に携わる消防職員の教育・指導体制の充実、医療機関やメディカルコントロール協議会との連携であり、今後の救急活動の技術や救命率の向上が期待されます。



第43回消防団幹部特別研修

1月10日から13日に東京都で行われた第43回消防団幹部特別研修に鹿角市消防団長の児玉誠喜さんが参加しました。

この研修は全国から消防団幹部が集まり、消防団の災害対応能力の向上を計るため指導者養成を目的としたものです。

児玉団長は大規模災害時における団員の現場活動を課題にグループで研究されました。

児玉団長は「宮城県や熊本県の方から実体験を伺って、災害時における救助のルール作りや組織として出す指示の必要性が、団員も地域住民も守るために必要なのだと感じた」と今後の活動への気持ちを新たにされていました。



☆児玉団長 左から3人目

火の用心 森から聞こえる ありがとう

全国山火事予防運動統一標語

これからの時期は、空気が乾燥し風も強くなるので山火事・原野火災が発生しやすくなります。原因のほとんどは人為的なものです。山火事の消火は大変困難であり、瞬く間に広範囲の自然を焼きます。森林が回復するには長い年月と多くの労力を要します。

- ・風が強い時は
野焼きをしない
- ・たばこの投げ捨ては
絶対にしない
- ・野焼きをする時は
消防署へ連絡や届出



小坂分署よりお知らせ



昨年11月、小坂分署に新しく高規格救急車、災害活動車が仲間入りしました。

更新された救急車は、最新の資器材を搭載しており高度な救命処置に対応できるとして、これまで以上に活躍が期待されております。

災害活動車は「公益財団法人日本消防協会」より小坂町消防団が寄贈を受けたものです。また防災学習資器材や災害活動資器材を備えており、防災に関する訓練に貸し出します。

伝えたい 消防の熱い思い



2月10日、秋田ビューホテルにおいて「第40回消防職員意見発表会秋田県大会」が行われ、山崎雄平消防士が出演しました。

この大会は、全県各消防本部内の予選を勝ち抜いた消防職員が一同に会し、内容・表現力を発表する機会となつていきます。

山崎消防士は現代社会に於いて必須になりつつあるSNS(社会的通信網)を用いて、効果的でタイムリーな情報伝達を行い、二次災害を防止したいと会場に訴えました。

災害情報をメール・案内サービス電話でお知らせします

鹿角市、小坂町で発生した災害情報を携帯電話やパソコンにeメールで配信しています。登録のしかたは市・町のメールアドレスへ空メールを送信するだけ！返信されたメールに記載されたURLへ接続し、希望する情報をチェックし、登録完了です。氏名や連絡先を入力する必要はありません。右のQRコードでもURLを取得できます。詳しくは、鹿角市・小坂町のホームページをご覧ください。

火事はどこ？ 今のサイレンは何？ 119番への問い合わせはご遠慮願います。

災害情報案内サービス 0186(30)1720

情報配信メール登録用eメールアドレス

鹿角市：e-kazuno@xpressmail.jp 小坂町：e-kosaka@xpressmail.jp

メール登録用
QRコード

鹿角市



小坂町

